

第114号 平成30年7月7日発行

- 医師会病院まつり報告
- 安全Topics
- 看護部部署紹介リレー【2階病棟】

IWAKUNI
MEDICAL
CENTER 
地域医療支援病院

岩国市医療センター 医師会病院だより

<http://iwakuni-med.jp>



岩国市医療センター医師会病院
〒740-0021
岩国市室の木町3丁目6-1 2

☎ (0827) 21-3211 (代表)
E-mail : info@iwakuni-med.jp

第4回 医師会病院まつり



6月16日(土)13時から16時で、第4回となる医師会病院まつりを開催しました。地域の皆様に、医師会病院をもっと身近に知ってもらおうと平成27年より開催しています。茶川病院長から「いろいろな企画を用意したので大いに楽しんでほしい」と挨拶があり、今年の特別講演は、腎臓内科 福田副院長が「がんばれ！ぼくらの腎臓ちゃん♪」の演題で高齢化と腎臓病の関係性について話し、最後はギターの弾き語りで会場を沸かせました。



つづいて、院内保育所の子供たちが、歌に合わせてかわいい踊りを披露し、ちょっとしたライブ会場になりました。来場した子供さんもお年寄りも、一緒に踊ったり、歌ったり、みんな笑顔になりました。

ライブが終わると、皆さんが肌年齢や骨年齢の測定やストレスチェックなどのたくさんの体験コーナーや展示コーナーの催し物に寄ってくださり、200名以上の参加者で終始にぎわいました。

参加する職員も年々増え、地域の皆様に喜んでもらえるように、「来年は何をしようか」と、すでに考えている職員もいます。

これからも、地域の皆様に愛されるような病院であるように地域医療に貢献してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

血管年齢測定

透析室は血管年齢コーナーを担当しました。測定者は128名と非常に多く、皆さんご自分より年齢が高く出る方が多く「ショック～！」の連発でした。同時に血圧測定も行って動脈硬化と予防についてのお話もできました。

結構誤差がありますので、実年齢より高い結果が出てあまり心配されないように！！



か け 橋 コ ー ナ ー

岩国市内の施設マップ

かけ橋コーナーでは、岩国の医療圏内にある特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設紹介マップを展示しました。施設マップを担当した地域医療連携センターかけ橋の田村課長は、今回の展示について「施設もたくさんありますが、どのような施設機能かを知る機会が少ないと思い、地域への情報発信目的で掲示しました。」と、話されていました。

展示会場では、「施設がいっぱいあるのは知っていたけれど、いろいろな種類があることは知らなかった。」

と言われる方や、施設マップの写真を撮って帰られる方もおられ、地域の方々には介護・福祉の情報に触れる機会が少ないことを知ることができました。かけ橋スタッフからは、今回の施設マップ展示のような「地域への情報発信」の必要性を改めて感じたという声もありました。

来場された方の中には、リピーターの方や、なかなか祭りに来られず今年ようやく来られましたと言って下さる方もおられ、病院祭りは地域の方々と病院職員が交流する貴重な場となっています。かけ橋スタッフは皆そろって、今後も継続していききたい行事であると話していました。



マップを撮影している来場者



栄 養 部



栄養部は味覚チェックや栄養相談を担当しました。思ったよりたくさんの方がこられて驚きました。管理栄養士2名で、味覚チェックと栄養相談とで二手に分かれて実施ができたので比較的スムーズに対応できました！！

保健・健診部は毎年恒例の肺年齢測定を行いました。今年も多くの方に興味を持って頂き、大盛況でした。待ち時間が長くなってしまった所が次回への課題です。

結果は実年齢 -20歳 ~ +20歳以上と様々でした。年齢が高く出た方から「禁煙しようかな」という声もあり、健康を考えるきっかけになれたかと感じました。



健

診

部

リハビリ部



リハビリ部からは転倒予防をテーマに大まかな筋力テストや転倒のしやすさと関連のある数種類のテストを実施しました。

今年の病院まつりは子どもからお年寄りまで50名以上の方にお越し頂き、大変な盛り上がりとなりました。

テスト終了後、結果に基づき一人一人にアドバイスをさせて頂き、生活の中で簡単に取り入れることが可能な運動や、転倒予防の重要性などをお伝えすることができました。

テストの中には日頃しないような動作も多く、興味をもって参加された方が多かった印象です。みなさん、ぜひ一緒に自分の身体を知りましょう！



薬剤師による「お薬相談窓口」



介護コーナー



手洗い講習後のハンドマッサージ



東館1階ロビーでは、恒例となった白衣体験を行いました。子供用の白衣は、病院スタッフの手によりリメイクしたものです。小さなお子さんからご高齢の方まで約20名の方に体験をしていただき、展示している救急車と一緒に記念撮影をした写真をその場でお渡ししました。体験に参加して下さった方々を中心に行われた釣りゲームでは、子供たちが縁日気分を満喫していました。

白衣体験



今からはじめる転倒予防 ～転んでも、死なないために～

今回より患者安全啓発小部会のコーナーを頂きました。
現在、転倒予防の意識向上について取り組んでいます。
今回は転倒予防についてのお話です。



転んで骨が折れたら、
長生きする人が少ないよ～

大腿骨近位部骨折患者は生命予後が悪い

なぜ転ぶのか、からだの変化を知ろう

フレイル(虚弱) **サルコペニア(筋肉減少症)**

・老化に伴い筋力や活動が低下している状態

・加齢に伴う筋肉量、筋力、身体機能の低下

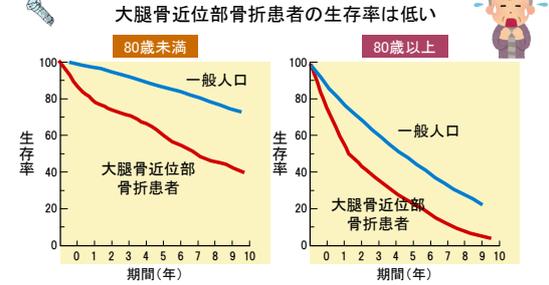


死因:不慮の事故(38,145人)の要因

厚生労働省平成28年人口動態統計月報年計(概数)の概況

窒息(喉が詰まる)	9,346人
溺死(おぼれる)	7,682人
転倒・転落(ころぶ)	7,496人
交通事故	5,202人

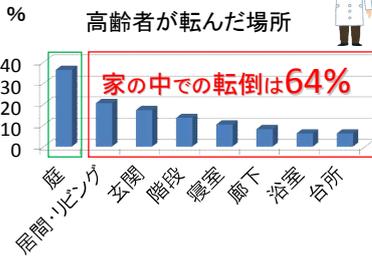
より の方が多い死亡事故



どこに住まいの改善の必要があるでしょうか？

家の中での転倒が多いです！
住まいの改善をしましょう！

庭での転倒は36%



答え

- 玄関マットは敷かない又は固定する
- 家具の固定
- 夜間、足元を明るくする
- 素足または滑りにくい靴下で過ごす
- 床に物をおかない
- 電気コードに足が引っ掛からないようにする
- 敷き物がめくれないように固定

「年とった～」

今からでも遅くない！若いうちから、健康づくり！食事と運動が大事！

転ばないために
今からはじめること

かかりつけ医師から
生活や栄養指導のある方は
そちらに従ってください



運動を続ける

しっかり歩く

ストレッチ体操で
筋肉や関節を柔らかくする

足にあった、
かかとのある靴を
きちんと履く

活動しやすい衣類を着る

睡眠薬や安定剤、利尿剤など
飲んだら転びやすい薬を知る

意識して
水分・食事(タンパク質)
をとる

歩くのが不安になったら、
見栄を張らず杖など
歩行補助具を使う

住まいから、転倒の原因になるものを取り除く

転倒は「いのちの黄信号」です。

転びにくい生活環境を整え、日頃からよくからだを動かし、
無理なく楽しく自分に合った運動を続けましょう。

転倒・骨折を予防して、いつまでも健やかで実りある日々を。



医師会病院看護部 部署紹介リレー第2弾 2階病棟



前回から始まりました当企画。内々ではなかなか好評です(笑)
2回目の今回は、2階病棟さんです (^ω^)/

部署概要

★人員配置

常勤看護師 24名
非常勤看護師 2名 (夜勤専従を含む)
看護補助者 4名 (男:女= 4:26) 平均年齢 34歳

★平成29年度 2階病棟実績

病床稼働率 68.3%
平均在院日数 11.4日
在宅復帰率 91.5%
「重症度、医療・看護必要度」基準該当者 31.5%
手術件数 全身麻酔 372 / 年
脊椎麻酔 13症例 / 年
局所麻酔 18症例 / 年



平成30年度 2階病棟 部署目標

日勤帯の連続した
身体拘束ゼロ



2階病棟の看護師さんへ～突撃インタビュー！！ 第1問

「お休みの日は 何をしていますか？」

※お昼休憩中に伺いました

- Aさん 「家事や育児を…してるような、してないような…？ (笑)」
Bさん 「書道習ってますよ、私」
Cさん 「(笑) Bさんは、何を目標してるんですか？」
Dさん 「私はだめですねえ。寝てまーす！何もしないです！！」



2階病棟の看護師さんへ～突撃インタビュー！！ 第2問

「同じ部署の仲間へ メッセージを！！」

※休憩中、たまたま同席した女性2名に伺いました

- Eさん 「好きですね (即答)」
Fさん 「アイラブユー (即答)」
(…そして 何事もなく食事再開！)

2階さん
ありがとうございました！
あんまり仲が良すぎて
ちょっとドキドキしましたよぉ(笑)



2階病棟は、院内唯一の急性期病棟です。手術患者・緊急入院患者の対応を行う、優秀で優しく思いやりのある**看護師**と、環境整備・診療の事務補助など、細やかな配慮ができる**補助者**とが、協力して看護しています。

また、ACLS取得者が4名、PALS取得者が2名、BLSのインストラクターが2名配属されており、**急変時対応に強い部署**です。



全国的に認知症患者が増加している現在、急性期病床である当部署の入院患者の中にも認知症を有する患者が増加しています。身体抑制は、重症患者の安全確保のために必要な場面はありますが、身体抑制をすることによって入院期間を延長させ、退院後の生活に支障をきたす可能性をはらんでいます。今年度当部署では、身体拘束は控えながらも患者さんを安全を守るよう目標を立て、頑張っています。



(閑話休題)

実は2階病棟のスタッフは**美人が多い**ことで有名です (...と自負していますが、何か (^▽^)?)

ミス岩国 を輩出した実績のある2階病棟ですから？スタッフの女子力には自信ありです！

そして、男性看護師も、優しくて気立てが良い子ぞろい(^ω^)。【お行儀の良くない所属長(自称29歳★)】を、叱咤激励しながら支えてくれているスタッフに、いつも感謝しています。

2階病棟一丸となって、これからも地域の窓口として頑張る所存であります。...美人で気立ての良いスタッフが実在するかどうか、皆さんぜひお越しいただき、ご覧になってくださいませ！

ちなみに絵心のあるスタッフに私の似顔絵を依頼した結果、えらく可愛くデフォルメされちゃいました！ちょっと...いやあ、かなり...照れくさいですねっ(/ω\)。

2階病棟の皆さん！ ご協力ありがとうございました。

次回 **部署紹介リレー第3弾** は **〈3階病棟〉** の予定です





岩国市医療センター医師会病院 外来診療担当医師

(午前中のみ)

平成30年 7月 1日現在

	月	火	水	木	金	土	
総合診療科	木村 一紀 (午前)						* 毎週月曜日(9時~12時半)は 木村 一紀 が診療を行っています
糖尿病内科 血液内科				佐々木 輝昌			* 毎週木曜日(9時~16時半)は 佐々木 輝昌 が外来診療を行っています * 糖尿病教室は、毎週月・木曜日、第2・4金曜日の15時から行っています
腎臓内科	福田 雅通	福田 雅通		福田 雅通	福田 雅通	福田 雅通	* 血管造影は、金曜日の午後に行っています
泌尿器科			田原 正則 (午後)				* 毎週水曜日(13時半~16時半)は 田原正則が診療を行っています
小児科	福田 雅通	古賀 まゆみ	休 診	福田 雅通	古賀 まゆみ	福田 雅通	
緩和ケア内科		中藤 嘉人 (午前)	中藤 嘉人	中藤 嘉人 (午前)			* 初診の場合は、必ず 予約が必要です
^インクニク内科 麻酔科	熊野 健一 (午前) (再診のみ)	熊野 健一 (午前)			熊野 健一 (午前)	(第1・第3) 原田 英宜	* 毎週 火曜日・金曜日(9時~12時半)は、^インクニク(痛みの外来)を行っています 毎週 火曜日・金曜日は、予約も可能です 急患や火・金曜以外の診療については、医療連携室(21-3225)又は直接 熊野健一へお問い合わせください * 毎月 第1・第3土曜日(9時~12時半)は、原田 英宜 による^インクニクを行っています 毎月 第1・第3土曜日は完全予約制ですので 医療連携室(21-3225)へ詳細はお問い合わせ下さい
脳神経内科			金谷 雄平 (午前)				* 毎週水曜日(9時~12時半)は 金谷 雄平 が診療を行っています (対象年齢: 16歳以上) * 完全予約制ですので医療連携室(21-3225)へ詳細はお問い合わせ下さい
整形外科	貴船 雅夫	貴船 雅夫	土田 聖司	土田 聖司	清水 元晴		* 救急と予約診療以外は 午前中 にお願ひします
脳神経外科						(第1・第3) 末廣 栄一 (第2) 井本 浩哉	* 毎月第1・3土曜日(10時~12時半)は 末廣 栄一 が外来診療のみ 行っています * 毎月第2土曜日(9時半~12時)は 井本 浩哉 が診療(機能的脳外科)を行っています(要予約) * 変更になることがありますので、事前にご確認ください
放射線診断科	交替	田辺 昌寛	有吉 彰子	交替(午前) 岡田 宗正 (午後)	交替		* 完全予約制ですので、放射線科受付(21-3224)へ詳細はお問い合わせ下さい * 火曜日・水曜日は、診療対応(10時~16時)で行っています * 血管造影は、木曜日の午後に行っています
リハビリ科 (午前中のみ)	茶川 治樹	松本 彰紘	柳居 理絵子	森脇 宣允	茶川 治樹	森脇 宣允 木村 浩彰	* 初診の場合は、必ず 予約が必要です
療育 (午前中のみ)	古賀 まゆみ	茶川 治樹	古賀 まゆみ	古賀 まゆみ	茶川 治樹	茶川 治樹	* 完全予約制ですので療育センター(24-0168)へ詳細はお問い合わせ下さい

※ 土曜日の午前中は、病院医師1名の当直体制となっています

- ★ 救急は、この限りではありません
- ★ 紹介状は必ずお持ち下さい

※ 市外局番 ☎ (0827)

